

第2号議案 令和元年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について

令和元年度事業報告

①教育・研修等による看護の質の向上に関する事業

事業

1.生涯教育
(1)生涯教育 66 コース(うち 1 コースは県委託研修)

内容

(新規事業：太ゴシック)

1.生涯教育
(1)生涯教育 66 コース+追加 2 コース+委託 11 コース-中止 4 コース 75 コース終了
・追加研修：2 コース
② スキン・テア(1/23)
②災害支援ナースの第 1 歩～災害看護の基本的礎知識～ (12/24～25)
・委託研修：11 コース
・中止研修：4 コース (新型コロナウイルス感染症の影響による)
①高齢者に起こりやすい機能低下と生活適応を支える看護(3/12)
②災害医療と看護(実践編) (3/3～3/4)
③災害支援ナース更新・再登録要件講習会 (2/17)
④職場適応を支えるメンタルヘルス (2/25～26)

研修受講状況

年度	協会研修	委託研修 (県・市)	総コース (実施分)	総定員数 (人)	総受講者数 (人)	受講率 (%)
令和元年	63	12	75	8,016	6,600	82.3
平成 30 年	55	10	65	7,994	7,321	91.6
平成 29 年	54	11	65	8,862	8,197	92.5
平成 28 年	50	3	53	8,200	7,408	90.3

研修分類	コース	定員数 (人)	受講者数 (人)	受講率 (%)
分類 1:「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	21	1,636	1,256	76.8
分類 2: JNA ラダーと連動した継続教育	41	5,690	4,737	83.3
分類 3: 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育	5	260	269	103.5
分類 4: 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育	2	180	135	75.0
分類 5: 資格認定教育	6	250	203	81.2
合計	75	8,016	6,600	82.3

分類 1:「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育 19 コース
・医療安全管理者養成研修
・医療から在宅へのバトンタッチ
・スキン・テア研修
・増え続ける感染症の予防と対策
・基礎英語力向上研修
・医療安全の基本を学ぼう
・感染予防の基本を学ぼう
・看護職を対象とする禁煙支援研修

分類 1:「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育 (19 コース+県委託研修 1 コース+追加 1 コース) 21 コース終了

研修名	定員数 (人)	受講者数 (人)	受講率 (%)
医療安全管理者養成研修	100	82	82.0
スキン・テア研修	50	49	98.0
スキン・テア研修【追加開催】	50	29	58.0
増え続ける感染症の予防と対策	60	58	96.7
基礎英語力向上研修	90	30	33.3
医療安全の基本を学ぼう (准看)	30	15	50.0
感染予防の基本を学ぼう (准看)	30	20	66.7
看護職を対象とする禁煙支援研修	40	24	60.0
医療依存度の高い小児を地域で支える活動(公開研修 医療から在宅へのバトンタッチ 3 日目と合同)	15	5	33.3

①教育・研修等による看護の質の向上に関する事業

分類 2 : JNA ラダーと連動した継続教育 36 コース

①ニーズをとらえる力 4 コース
・ 視る!聴く!育てる!後輩育成

②ケアする力 14 コース
・ 災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～
・ 高齢者施設における感染管理
・ 糖尿病患者セルフケア支援
(基礎編・糖尿病腎症の重症化予防)

③協働する力 8 コース
・ 共に考えよう!2年目として「やりがいのある働き方」
・ みる!きく!つなぐ!スキルを学ぼう
・ 医療安全基礎～医療事故事例を法律から見てみる～
・ ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)について学ぼう!

④意思決定する力 3 コース
・ 患者を守り・自分を守る看護倫理の基礎

⑤看護共通 15 コース
・ フレッシュセミナー
・ 看護研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
・ これからの自分のキャリアを考える

分類 3 : 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育 6 コース
・ 中途採用者の育成を考える
・ 看護管理者研修

分類 2 : JNA ラダーと連動した継続教育 (36 コース+県委託研修 7 コース+追加研修 1 コース-中止 3 コース) 41 コース終了

①ニーズをとらえる力 (4 コース) 4 コース終了

研修名	定員数 (人)	受講者数 (人)	受講率 (%)
視る!聴く!育てる!後輩育成 ～コミュニケーションスキルを学ぼう～	50	108	216.0

②ケアする力 (14 コース-中止 3 コース) 11 コース終了

③協働する力 (8 コース) 8 コース終了

研修名	定員数 (人)	受講者数 (人)	受講率 (%)
共に考えよう!2年目として「やりがいのある働き方」(8回開催)	960	1,013	105.5
みる!きく!つなぐ!スキルを学ぼう!～セルフコーチングの方法とスキルについて学び、自己の成長や後輩育成に活用できる～(3回開催)	300	119	39.7
医療安全基礎～医療事故事例を法律から見てみる～	80	65	81.3
ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)について学ぼう!	40	51	127.5

④意思決定する力 (3 コース) 3 コース終了

研修名	定員数 (人)	受講者数 (人)	受講率 (%)
患者を守り・自分を守る看護倫理の基礎	80	78	97.5

⑤看護共通 (15 コース) 15 コース終了

研修名	定員数 (人)	受講者数 (人)	受講率 (%)
フレッシュセミナー (10回開催) 春 5/21～5/31、秋 10/8～10/25	1,200	1,100	91.7
看護研究Ⅰ	80	29	36.3
看護研究Ⅱ	60	45	75.0
看護研究Ⅲ	30	7	23.3
これからの自分のキャリアを考える ～人生 100 年時代を見据えて～	60	64	106.7

分類 3 : 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育 (6 コース-中止 1 コース) 5 コース終了

研修名	定員数 (人)	受講者数 (人)	受講率 (%)
看護管理者研修(8/27～29、9/9・10 (台風のため 9/15→10/28 に変更))	60	88	146.7
中途採用者の育成を考える 【公開研修 看護管理者研修と合同】	50	53	106.0
ファーストレベルフォローアップ研修 【公開講座】特別講演「共に育つ」	30	22	73.3

①教育・研修等による看護の質の向上に関する事業

分類 4: 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向け
た継続教育 2 コース

- ・人を育てる臨地実習

分類 5: 資格認定教育 6 コース

- ・認定看護管理者教育課程
ファースト・セカンドレベル教育課程
- ・訪問看護師養成講習会
- ・千葉県教員養成講習会

千葉県委託事業（再掲） 11 コース

千葉市委託研修 1 コース

2.千葉県看護研究学会

(1)第38回千葉県看護研究学会
日時：令和2年2月28日（金）
場所：東京ベイ幕張ホール

3.図書室の管理運営

(1)図書室の管理運営

(2)資料・文献検索・レファレンス

4.委員会開催

(1)事業運営のための委員会の開催

①教育委員会	年6回
②看護研究委員会	年6回
③認定看護管理者教育課程運営委員会	年4回

分類 4: 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育
2 コース (1 コース+県委託研修 1 コース) 2 コース終了

※教育担当者研修 受講者数・受講率の推移

年度	27 年	28 年	29 年	30 年	令和元 年
定員(人)	60	60	60	60	60
受講者(人)	60	65	66	57	22
受講率 (%)	100.0	108.3	110.0	95.0	36.7

分類 5:資格認定教育

(4 コース+4 月以降県委託研修 2 コース) 6 コース 6 コース終了

研修名	定員数 (人)	受講者数 (人)	受講率 (%)
認定看護管理者教育課程 ファーストレベル教育課程 (6/11～7/11、10/11 修了)	80	82	102.5
認定看護管理者教育課程 セカンドレベル教育課程 (9/30～11/28、2/14 修了)	30	31	103.3
訪問看護師養成講習会 (6/28 終了、11/5、2/19 開催延期)	30	10	33.3
千葉県教員養成講習会 (4/22～1/24 修了)	40	26	65.0

千葉県委託事業（再掲） 11 コース終了

- ①千葉県看護教員養成講習会
- ②新人看護師研修（実習有）
- ③新人看護師研修（実習無）
- ④新人助産師研修（実習有）
- ⑤新人助産師研修（実習無）
- ⑥実地指導者研修
- ⑦教育担当者研修
- ⑧実習指導者講習会（特定分野 7日間）
- ⑨千葉県喀痰吸引等指導者養成講習会
- ⑩新生児等からの在宅移行支援研修
- ⑪認知症対応力研修

千葉市委託研修 1 コース

研修名	定員数 (人)	受講者数 (人)	受講率 (%)
認知症対応力向上研修	100	75	75.0

2.千葉県看護研究学会

(1)第 38 回千葉県看護研究学会 開催中止

- ・学会参加応募総数 400 名
(一般応募者 301 名 (うち県外 4 名)、看護学生 99 名)
- ・千葉県看護研究学会の演題申込み数 49 演題 (平成 30 年度 46 演題)。

3.図書室の管理運営

(1) 図書管理運営

購入図書 31 冊、寄贈図書 248 冊、購入雑誌 31 誌、寄贈雑誌 15 誌
ホームページからの情報提供：図書室専用ページアクセス件数
トップページ：1,485 件、書籍所蔵検索：1,208 件、雑誌所蔵検索：86 件

(2) 資料・文献検索・レファレンス

図書室利用：延べ573件（うち研修受講者延べ472名）
文献検索等相談件数：66件、郵送文献複写申込件数2件、
図書室内文献複写申込件数：182件
医中誌Webログイン回数：179回
最新看護索引Webログイン回数：89件

4.委員会開催

(1)事業運営のための委員会の開催

- ①教育委員会 (年5回: 8/1、9/16、10/8、1/14、3/3 書面)
②看護研究委員会 (年5回: 8/5、9/12、11/29、1/31、3/17 書面)
③認定看護管理者教育課程運営委員会 (年3回: 7/1、9/3、1/10)

②看護師等の労働環境等の改善、就業促進等による看護師等の人材確保・定着に関する事業

1.第4次千葉県看護職定着・確保推進計画の普及・推進

(1)第4次千葉県看護職定着・確保推進計画の普及・推進

(2)千葉県看護職定着確保推進計画の推進

(3)看護職定着確保対策協議会の開催年1回

(4)看護職定着・確保対策事業の普及啓発(再掲)

①「看護ちば」、ホームページ等による広報

②各種協会事業を通じた普及

(5)労働環境改善委員会の開催年6回

(6)看護政策推進のための組織強化事業の推進

①組織強化事業推進委員会の開催年2回

②入会の啓発活動

2.看護職の労働環境の向上

(1)ワーク・ライフ・バランス(WLB)の推進

①WLB推進部会の開催年5回

②インデックス調査

③取組み3年目評価会議の開催

④WLB研修会の開催

⑤報告書の作成

⑥その他 相談窓口等

(2)ヘルシーワークプレイス推進事業

①ヘルシーワークプレイス週間の設置

・ヘルシーワークプレイス取組み宣言施設の募集及び決定

・研修会の開催

・ヘルシーワークプレイス取組み宣言施設の紹介

(3)千葉県医療勤務環境改善支援センター(千葉県委託)

看護管理アドバイザー

①電話及び来所相談

②派遣

1.第4次千葉県看護職定着・確保推進計画の普及・推進

(1)第4次千葉県看護職定着・確保推進計画の普及・推進

(2)千葉県看護職定着確保推進計画の推進

(3)看護職定着確保対策協議会の開催年1回(2/3)

①第4次看護職定着・確保対策推進事業の進捗状況報告

②設定指標の評価

(4)看護職定着・確保対策事業の普及啓発(再掲)

①「看護ちば」、ホームページ等による広報

②各種協会事業を通じた普及

(5)労働環境改善委員会年6回(7/10、9/11、10/9、11/13、12/11、2/12)

(6)看護政策推進のための組織強化事業の推進

①組織強化事業推進委員会の開催年1回(9/2)

②入会の啓発活動

看護学生会長表彰25名、特別講話4校318名、卒業生に向けた入会案内等2,503名

2.看護職の労働環境の向上

(1)ワーク・ライフ・バランス(WLB)の推進

①WLB推進部会の開催4回(7/5、11/13、12/3、12/11)

②インデックス調査8/13～9/203年目3施設

3施設平均回収率が94.7%

③取組み3年目評価会議の開催:12/11参加者:11名

④WLB研修会の開催

松戸地区7/19(38名)

講演「働き方改革に伴い、改正労働基準法の概要と管理者として気をつけるべき内容について」

⑤「看護職のワーク・ライフ・バランスー推進事業報告・今すぐ活用できる実践集ー」作成

⑥相談窓口開設(毎週火・木曜日)

相談件数:訪問2件、電話36件、来所0件

相談内容と件数

(医療勤務環境改善支援センターの相談との合計:延107件)

看護管理者(68件)			個人(39件)	
1	WLB推進	25(36.7%)	1	パワハラ12(30.8%)
2	管理体制づくり	13(19.1%)	2	人間関係7(17.9%)
3	離職・定着確保	12(17.6%)	3	職場の不満6(15.4%)
4	パワハラ	8(11.8%)	4	教育体制等4(10.3%)

相談内訳		年度	元年度	30年度
1. 訪問	取組施設		2	2
	取組施設以外		0	1
2. 電話・来所計	取組施設		13	65
	取組施設以外		23	10
内 訳	電話	取組施設	13	—
		取組施設以外	23	—
	来所	取組施設	0	—
		取組施設以外	0	—

※前年度は、電話と来所別の集計はしていない。

(2)ヘルシーワークプレイス推進事業

①ヘルシーワークプレイス週間の設置

・ヘルシーワークプレイス取組み宣言施設の募集及び決定

・研修会の開催(再掲生涯教育で実施)

・ヘルシーワークプレイス取組み宣言施設の紹介

(3)千葉県医療勤務環境改善支援センター(千葉県委託)

看護管理アドバイザー活動日数57日(30年度:70日)

派遣15件(30年度:45件)

電話・来所52件(30年度:60件)

②看護師等の労働環境等の改善、就業促進等による看護師等の人材確保・定着に関する事業

3.看護進路相談事業
(1)出前授業（いのちの大切さ教育）

(2)ふれあい看護体験事業

(3)進路相談事業

(4)進路担当教員等への情報提供

4.中小規模病院看護管理者の研修及び情報交換会
(1) 中小規模病院看護管理者の研修及び情報交換会
(利根地区ほか1地区)

5.ナースセンター事業(千葉県委託)
(1)看護職の定着確保に係る実態調査

3. 看護進路相談事業
(1)出前授業（いのちの大切さ教育）

学校別	年度 実績	元年度		30 年度	
		施設数	参加者数	施設数	参加者数
中学校		16	1,810	22	2,406
高等学校		7	731	8	1,562
合計		23	2,541	30	3,968

内容：いのちの大切さ こころとからだの話、看護職の仕事、看護職への道、看護技術の体験

(2)ふれあい看護体験事業

施設数・参加者層		年度	元年度	30 年度	増減
協力施設数			114	105	9
実施施設数			104	99	5
参加者総数			1,797	1,677	120
内 訳	小学生		17	15	2
	中学生		263	316	△53
	高校生		1,497	1,333	164
	大学生		15	4	11
	社会人		5	9	△4

実施施設には、介護老人保健施設と介護老人福祉施設の各施設に計3名の参加あり

(3)進路相談事業

方法・相談者		年度	元年度	30 年度	増減
相談件数			43	68	△25
方法別	来所		8	12	△4
	電話		30	50	△20
	メール		5	6	△1
相談者別	高校生		2	7	△5
	保護者		9	4	5
	一般		26	38	△12
	教員		0	2	△2
	その他		6	17	△11

(4)進路担当教員等への情報提供

4.中小規模病院看護管理者の研修及び情報交換会
(1) 中小規模病院看護管理者の研修及び情報交換会
①君津地区 1/17（1年目）
参加者：11名 対象16施設のうち11施設参加（参加率68.8%）
内 容：①講演 組織の中で看護職が果たす役割
一適時調査対策
看護に関する診療報酬を正しく理解するー
②情報交換会
ー看護管理者として経営に参画するためにはー
②利根地区（2年目）新型コロナウイルス感染症の影響により中止

5.ナースセンター事業(千葉県委託)
(1)看護職の定着確保に係る実態調査
①看護職の定着確保動向調査

対 象	調査期間	回収数	回収率
病院看護管理者	288 施設	10/16～10/30	173 施設 60.1%
フレッシュセミナー 受講新人看護職	1,028 名	10/8～10/25	997 名 96.3%
未就業看護職	238 名	10/10～10/24	61 名 25.6%

(2)看護職の無料職業紹介

(3)届出制度

- ①ナースセンターのコンピュータシステム(とどけるん)を利用し、離職届の受理

- ②とどけるん登録者へ就業の意思確認とeナースセンターへの登録の働きかけ

- ③合同就職説明会開催情報、研修会、求人情報、施設概要等の提供

- ④届出者に対する就業支援

主たる調査結果から
(病院看護管理者)

○離職率

	元年度	30年度	JNA 元年度
常勤看護職員	12.2%	11.6%	10.7%
新卒看護職員	8.4%	6.7%	7.8%

(フレッシュセミナー受講新人看護職)

社会人経験について：ある 202 名(20.3%、前年度 18.5%)
ない 759 名(76.1%)

やめたいと思ったこと：ある 695 名(69.7%、前年度 71.8%)

やめたいと思った理由：看護職に向いていない 37.4%

勤務時間内の仕事が終わらない 37.1%

医療事故を起こさないか心配 30.6%

(未就業看護職)

○離職理由

元年度			30年度		
1	人間関係	31.1%	1	人間関係	26.4%
2	健康上の理由	19.7%	2	結婚	22.6%
	結婚	13.1%	3	出産育児のため	20.8%
3	転居	13.1%	4	配偶者の転勤	18.9%
	看護内容への不満	13.1%	5	健康上の理由	13.2%

②看護職の再就業者実態調査

対象：平成 30 年度千葉県ナースセンター登録の再就業者 198 名

調査時期：8/5～8/23 (回収数：83 名 回収率 41.9%)

結果：就業先決定の決め手

元年度		30年度	
1	勤務時間	1	勤務時間
2	立地(通勤に便利な場所等)	2	立地(通勤に便利な場所等)
3	看護領域、看護・業務内容	3	看護領域、看護・業務内容
4	休日・休暇制度	4	保育施設
	家族の支援・同意	5	休日・休暇制度

(2)看護職の無料職業紹介

(名)

利用者別	年度	令和元年度	30年度	増減
eナースセンター利用者数		7,319	6,426	893
新規求人数		2,022	1,926	96
新規求職者数		752	777	△25
紹介者数		369 (延人数 387)	345 (延人数 411)	24 (△24)
就職者数		369	314	55

(3)届出制度

- ①ナースセンターのコンピュータシステム(とどけるん)を利用し、離職届の受理

届出状況

(件)

内訳	年度	元年度	30年度	増減
届出者数		1,033	1,026	7
代行届数		695	613	82
代行届出率		67.3%	59.7%	

※代行届の全国平均 30% (全国平均と比較し 37.3 ポイント高い)

- ②とどけるん登録者へ就業の意思確認とeナースセンターへの登録の働きかけ(電話・一斉メール等)

支援対象者 469 名 (前年同期 481 名)

- ③合同就職説明会開催情報、研修会、求人情報、施設概要等の提供
情報提供回数：合同就職説明会 2 回、研修会 3 回、求人情報 2 回

- ④届出者に対する就業支援 (電話・メール・面接等)

⑤就業確認 郵送による就業調査

(4)未就業看護職の就業支援

①看護基礎技術講習会 (5回/月程度開催)

②合同就職説明会の開催

③訪問看護基礎研修会 (4～5回程度開催)

- ・ 半日コース 年2～3回
(地域別1回、看護会館1～2回)
- ・ 1日コース 年2回 (看護会館)
- ・ 研修会受講後の再就業支援 (再掲)

④看護職への求人情報の提供

⑤ハローワークと連携した相談ブースの設置
(千葉2回程度/月、松戸2回/月、木更津1回/月、
成田1回/月、船橋1回/月)

⑥未就業看護師等再就業支援セミナーの開催

⑦サテライト事業(千葉版)の推進

- ・ ハローワークと連携した相談ブースの設置(再掲)
- ・ 合同就職説明会の開催 (再掲)
- ・ 再就業支援セミナーの開催 3回/年程度
(ナースセンター、その他ハローワーク等にて開催)

⑧就業相談推進アドバイザーによる施設訪問

⑤就業確認 郵送による就業調査 (4～12月届出者)

届出者 376名に配布

回収: 135名 (回収率 35.9%) うち就業者 65名

(4)未就業看護職の就業支援

①看護基礎技術講習会 (名)

年度	元年度	30年度	増減
実施状況			
開催回数	61	59	2
参加者数	88	72	16
就業者数	49	44	5
就業率	55.7%	61.1%	

②合同就職説明会の開催 (年5回)

東葛地区 7/13 求職者 6名参加 就業者 2名
長夷地区 10/10 求職者 5名参加 就業者 0名
印旛・利根地区 2/14 求職者 12名参加 就業者 1名
山武地区 2/20 開催中止
船橋市 1/23 求職者 9名参加 就業者 1名

③訪問看護基礎研修会 (4回開催)

- ・ 半日コース 年2回 (看護会館1回、佐倉)
- ・ 1日コース 年2回 (看護会館)

(名)

開催場所	コース	開催日	参加者数	就業者数
看護会館	半日	6/20	11	11(14.3%) ※H30年度 14(13.5%)
看護会館	1日	7/18	20	
佐倉市	半日	9/7	12	
看護会館	1日	12/17	34	
合 計			77	

- ・ 研修会受講後の再就業支援 (再掲)

④看護職への求人情報の提供 (年4回発行)

提供日: 6/10・9/13・12/16・3/27 提供数: 各500部
配付先: 未就業求職者、ハローワーク等関係機関、
ナースセンター来所者

⑤ハローワークと連携した相談ブースの設置

出張相談会実績 (名)

ハローワーク	元年度			30年度		
	開催回数	相談者数	就業者数	開催回数	相談者数	就業者数
千葉	22	93 (90)	33	17	69 (60)	19
木更津	11	31 (26)	7	12	29 (27)	6
松戸	24	64 (60)	17	24	67 (59)	17
船橋	12	34 (31)	13	12	32 (29)	13
成田	12	35 (31)	12	12	42 (38)	11
合計	81	257(238)	82	77	239 (213)	66

※相談者数は求職者、求人施設、進路相談の合計 () 内は求職者再掲
全相談者は30年度に比べ18名、就業者は16名・就業率は3.5
ポイント増加

⑥未就業看護師等再就業支援セミナーの開催 年3回

ハローワーク松戸 10/23 求職者 5名参加 就業者 1名
ハローワーク松戸 12/11 求職者 12名参加 就業者 3名
ナースセンター1/22 求職者 11名参加 就業者 4名
(求職者参加総数 28名 就業者 8名) ※30年度: 参加者 15名 就業者 6名
・ 講義内容は、就業先の選択を増やす、看護実践を再確認する、
履歴書の書き方等により、再就業への動機づけを図った。

⑦サテライト事業(千葉版)の推進

- ・ ハローワークと連携した相談ブースの設置(再掲)
- ・ 合同就職説明会の開催 (再掲)
- ・ 再就業支援セミナーの開催 3回
(ナースセンター、その他ハローワーク等にて開催)

⑧就業相談推進アドバイザーによる施設訪問

- ・ 2施設訪問

②看護師等の労働環境等の改善、就業促進等による看護師等の人材確保・定着に関する事業

⑨プラチナナース研修会

⑩ナースセンター来所者、ハローワーク相談者への就業確認・郵送による調査

(5)ナースセンター運営委員会の開催
ナースセンター運営委員会作業部会
(6)ナースセンター事業の広報
(7)関係機関との連携
(日本看護協会、中央ナースセンター、ハローワーク等)

(8)看護職への相談支援
(9)看護進路相談事業(再掲)
(10)ナースセンターの維持管理

6.医療・看護における安全対策
(1)医療・看護に関する相談支援、情報提供
・医療事故調査に関する情報提供、支援者紹介
(2)医療安全推進週間の推進
①医療安全大会の開催
日時：令和元年 11 月 10 日（日）
場所：幕張メッセ国際会議場
②医療安全推進の普及啓発
・医療安全に関する標語の募集
・ポスター等による普及啓発

(3)医療安全管理者の育成
①医療安全管理者養成研修会(再掲)
②医療安全担当者中央交流会
(年 1 回：令和 2 年 2 月 1 日（土）)
③医療安全担当者地区交流会
2 年目：市川地区、松戸地区
1 年目：千葉地区、船橋地区

(4)関係機関等との連携促進
(5)医療安全委員会の開催

年 6 回

⑨プラチナナース研修会 9/4
参加者：40 名（就業者 36 名、未就業者 4 名）
就業者：4 名（H30 年度 参加者 64 名 全員就業者）
⑩ナースセンター来所者、ハローワーク相談者への就業確認
・郵送による調査 671 名 回収数：236 名（回収率 35.2%）
就業者：126 名
(5)ナースセンター運営委員会の開催 年 1 回（8/27）
ナースセンター運営委員会作業部会 年 2 回（11/5、1/16）
(6)ナースセンター事業の広報
(7)関係機関との連携（日本看護協会、中央ナースセンター、ハローワーク等）
①ナースセンター事業担当者会議 年 1 回（5/24）
②都道府県ナースセンター相談員研修 年 1 回(5/25)
③都道府県ナースセンターとの地区別意見交換会(8/29)
④ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議(8/21)
(8)看護職への相談支援
(9)看護進路相談事業(再掲)
(10)ナースセンターの維持管理

6.医療・看護における安全対策
(1)医療・看護に関する相談支援、情報提供
・医療事故調査に関する情報提供、支援者紹介
顧問弁護士による看護ちばへの情報提供（年 4 回）
(2)医療安全推進週間の推進
①医療安全大会の開催
日時：11 月 10 日（日） 場所：幕張メッセ国際会議場
参加者数：408 名(看護職 344 名 84.3%、他職種 64 名 15.7%)
テーマ：「地域連携で支える医療安全」
ア 医療安全に関する標語表彰式（最優秀賞 1 作品、優秀賞 1 作品）
イ 特別講演 1 「医療機関等の連携による医療安全の推進
～医療安全地域連携シートの活用～」
ウ 特別講演 2 「医療事故調査制度～現状・再発防止の提言、
特に多職種連携の観点から～」
エ 臨床工学技士による機器の正しい取扱い方法の説明と体験
オ 医療関連企業の展示・体験コーナー（14 社）
②医療安全推進の普及啓発
・医療安全に関する標語の募集

		令和元年度	平成 30 年度
応募総数		1,621	1,517
内訳	看護職	1,110 (68.5%)	1,053 (69.4%)
	他職種	511 (31.5%)	464 (30.6%)
応募施設数		105	95

・入賞作品
最優秀賞「間違いを 言える環境 言う勇気」
優秀賞「安全は、笑顔と対話とチーム力」
・ポスター等による普及啓発
ポスター掲示状況の調査結果 回答数 173 病院うち 97.1%掲示
(令和元年度「看護職の定着確保動向調査（看護管理者対象）」)

(3)医療安全管理者の育成
①医療安全管理者養成研修会(再掲)
②医療安全担当者中央交流会（年 1 回）(R2 年 2/1)
参加者数：76 名(専従 28 名、専任 18 名、兼任 27 名、その他 3 名)
内容：講演 1「患者の声を聴く～千葉県医療安全相談センターの実績より～」
講演 2「医療環境における電波の影響と管理方法」
グループワーク「医療安全管理業務の課題解決方法について」
③医療安全担当者地区交流会
2 年目（実践編）：
市川地区（9/10：台風災害後のため延期、2/22：中止）
松戸地区（11/22：参加者数 32 名：看護師 30 名、他職種 2 名）
1 年目（基礎編）：
千葉地区（1/22：参加者数 49 名：看護師 43 名、他職種 6 名）
船橋地区（7/9：参加者数 80 名：看護師 64 名、他職種 16 名）

(4)関係機関等との連携促進
(5)医療安全委員会 年 6 回（5/24、7/26、9/27、11/7、1/24、3/6 書面）

③訪問看護の推進に関する事業	1.訪問看護推進事業（千葉県委託） (1)訪問看護推進事業 ①訪問看護推進協議会の開催 ②訪問看護ステーション等に関する総合相談 (2)定着促進対策事業 ①訪問看護の普及啓発に関すること ・看看連携・看看ケアマネ連携フォーラム（市原地区、安房地区） ・パンフレットの配布 ②訪問看護師指導者育成研修会（基礎編・実践編） (3)再就業促進対策事業 ①訪問看護再就業支援事業に関すること ・訪問看護ステーション見学体験事業（30名） ・訪問看護就職フェア 年1回 ・訪問看護病院経営者(看護管理者)講習会 年1回 2.ナースセンター事業（千葉県委託）（再掲） (1)訪問看護基礎研修会（再掲） 3.訪問看護出向事業（千葉県委託） (1)訪問看護ステーション等出向支援事業 ・コーディネート業務	1.訪問看護推進事業（千葉県委託） (1)訪問看護推進事業 ①訪問看護推進協議会の開催：3/17（書面開催） ②訪問看護ステーション等に関する総合相談：105件 相談者内訳：看護職44件（41.9%）、県民16件（15.2%）、事務職13件（12.4%）、ケアマネジャー9件（8.6%）、他23件（21.9%） 相談内容内訳：算定、加算、保険種別、精神科訪問看護等67件（63.8%）、事業所の運営管理16件（15.2%）、介護に関する事9件（8.6%）、その他13件（12.4%） (2)定着促進対策事業 ①訪問看護の普及啓発に関すること ・看看連携・看看ケアマネ連携フォーラム 市原地区（10/5、会場：千葉県循環器病センター、参加者31名） 内容：看看ケアマネ連携フォーラム テーマ：一緒に利用者さんの生活を考えませんか 講義：「病院の入退院支援について」 「病院と訪問看護の連携事例」 グループディスカッション：利用者さんが安心して生活するために地域との連携を深めよう 安房地区（11/30、会場：安房地域医療センター、参加者29名） 内容：看看連携フォーラム テーマ：一緒に患者さんの退院後の生活を考えませんか 講義：「病院の入退院支援について」 「訪問看護の役割について」 グループディスカッション： 退院後も患者さんが安心して生活するために、私達にできること～お互いのことをもっと知り、看看連携を深めよう！ ・パンフレット 「訪問看護利用の手引き」等 啓発方法：ホームページへの掲載、イベント等での配布 ②訪問看護師指導者育成研修会（基礎編・実践編） 内 容：講義、グループディスカッション、個人ワーク テーマ：訪問看護ステーションの経営管理と人材育成に関する研修会 会 場：看護会館 開催日および参加者：基礎編（8/24、28名）、実践編（2/16、13名） 対象者：基礎編 訪問看護ステーションの管理者および指導者 実践編 平成29・30、令和元年度の基礎編参加者 (3)再就業促進対策事業 ①訪問看護再就業支援事業に関すること ・訪問看護ステーション見学体験事業（定員30名） 対象者：訪問看護基礎研修会参加者及びeナースセンター登録者 申込数17名、実施数16名、協力施設16施設 訪問看護ステーションへの就業者数：3名（18.8%） ※H30年度：2名（14.3%） ・訪問看護就職フェア（年1回） 開催名：看護職再就業支援セミナー11/19、10名 内容：ミニセミナー、交流カフェ、就業相談 会場：千葉県ナースセンター 対象者：県内で復職・転職を考えている看護職 就業者：3名（30%） 就職先内訳：病院1名、デイサービス1名、施設1名 ・訪問看護病院経営者(看護管理者)講習会（年1回） 開催日および参加者：1/25、48名 ※9割が看護職 会場：ホテルプラザ菜の花 対象者：県内病院の看護管理者、病院長、事務長等 講演：「病院からの訪問看護を実現するには」 「訪問看護室の開設から運営まで」 2.ナースセンター事業（千葉県委託）（再掲） (1)訪問看護基礎研修会（再掲） 3.訪問看護出向事業（千葉県委託） (1)訪問看護ステーション等出向支援事業 ・コーディネート業務（出向者数2名）
-----------------------	--	--

③ 訪問看護の推進に関する事業	4.訪問看護推進事業（協会単独事業） (1)訪問看護師人材育成事業 ①「新卒者等訪問看護師育成プログラム」に基づく人材育成支援事業 ・新卒訪問看護師、潜在訪問看護師（各2名） ②訪問看護師養成講習会の開催（再掲） (2)訪問看護ステーションIT化等推進事業 ①「(旧)千葉県看護協会版訪問看護ソフト」用IT機器貸与の継続管理 ②訪問看護の質評価・経営診断シミュレーションシステムの普及 5.関係機関との連携 (1)日本看護協会、訪問看護事業協会等との連携 (2)医師会、千葉県訪問看護ステーション協会等との連携	4.訪問看護推進事業（協会単独事業） (1)訪問看護師人材育成事業 ①「新卒者等訪問看護師育成プログラム」に基づく人材育成支援事業 ・新卒訪問看護師（1年目1名、2年目1名） 修了者1名、次年度継続者1名 ②訪問看護師養成講習会の開催（再掲） (2)訪問看護ステーションIT化等推進事業 ①「(旧)千葉県看護協会版訪問看護ソフト」用IT機器貸与の継続管理 ・貸与中4事業所（iPad14台、PC・プリンター4台） ②訪問看護の質評価・経営診断シミュレーションシステムの普及 ・いきいき訪看（統一版）で稼働 5.関係機関との連携 (1)日本看護協会、訪問看護事業協会等との連携 (2)医師会、千葉県訪問看護ステーション協会等との連携 ・千葉県看護協会と千葉県訪問看護ステーション協会との連携会議 1回目 7/20、2回目（2/29 中止） ※今年度は当協会が事務局を担当
④ 県民の健康・福祉の増進に関する事業	1.「看護の日」「看護週間」事業 (1)第29回県民が集う「看護の日」事業 ①地区部会行事 令和元年5月11日（土） 【テーマ】 看護は変わる。未来のために。 ～地域で輪となりつなげる看護～ ・場所 12地区部会が決定した場所 ・内容 地区独自の事業 (測定、体験、助産師の仕事PR、相談等) ②実行委員会の開催 年2回 2.「まちの保健室」事業 (1)常設型の開催 (2)イベント型の積極的な開催 3.自殺予防対策 (1)心の総合相談 ①専用電話・専用メールによる相談対応 ②自殺予防に関する広報 (2)人材育成研修の開催（再掲） 4.千葉県小児救急電話相談事業 (1)相談員の登録・管理 (2)相談員の勤務調整 (3)相談員研修会の開催 (4)小児救急電話相談事業協議会への出席 5.関係機関・他団体への協力 (1)研修会等への講師紹介や派遣 (2)行事等への参加 6.災害支援対策事業 (1)災害支援ネットワークの強化 ①災害時における関係機関との連携 ・日本看護協会及び都道府県看護協会 ・千葉県、市町村 ②平常時における連携 ・県内施設、日本看護協会等合同防災訓練 ・九都県市合同防災訓練、市町村等訓練への参加	1.「看護の日」「看護週間」事業 (1)第29回県民が集う「看護の日」事業 ①地区部会行事 5/11 【テーマ】 看護は変わる。未来のために。 ～地域で輪となりつなげる看護～ 内容：地区独自の事業（測定、体験、助産師の仕事PR、相談等） 参加人数：延べ6,532名（H30年度7,228名） ②実行委員会の開催（年2回） 7/30、1/28 2.「まちの保健室」事業 (1)常設型の開催 開催場所：12地区部会の決定会場 (2)イベント型の積極的な開催（地域行事への参加） 8地区（千葉、市原、船橋、松戸、山武、長夷、君津、安房） 3.自殺予防対策 (1)心の総合相談 ①専用電話・専用メールによる相談対応 ・相談件数：424件（電話369件、メール55件） ・相談者数：400名（県民372名、看護職22名、学生等6名） ・相談内容：身体・健康問題、検査・治療関係、人間関係、 家族関係等で96% ②自殺予防に関する広報 ・カード式広告の配布 (4月：県内医療機関、県市町村行政、会員施設等) (2)人材育成研修の開催（再掲） 4.千葉県小児救急電話相談事業 (1)相談員の登録・管理 (2)相談員の勤務調整（勤務表作成） (3)相談員研修会の開催（12/7、2/9） (4)小児救急電話相談事業協議会（書面開催） 5.関係機関・他団体への協力 (1)研修会等への講師紹介や派遣 (2)行事等への参加 6.災害支援対策事業 (1)災害支援ネットワークの強化 ①災害時における関係機関との連携 ・日本看護協会及び都道府県看護協会 ・千葉県、市町村 ②平常時における連携 ・県内施設、日本看護協会等合同防災訓練（11/5～7） 想定：兵庫県山崎断層帯で発生した地震 協力施設：58施設 ・九都県市合同防災訓練 千葉県会場：9/1 船橋市高瀬町運動広場 災害支援ナース5名参加

④県民の健康・福祉の増進に関する事業

(2)災害に備えた支援体制の整備

①災害支援ナースの登録促進

②災害支援ナースの登録・管理

③災害救護対応マニュアルの見直し

④災害時の災害支援ナースの派遣調整

⑤災害時必要物品の管理

(3)災害支援ナースの育成

①「災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～」(再掲)

②「災害医療と看護(実践編)」(再掲)

③災害支援ナース更新・再登録要件講習会

(4)災害対策委員会(常任委員会)の開催

年6回

⑤看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業

1.職能委員会(職能)

(1)保健師職能委員会

年6回程度

(2)助産師職能委員会

年6回程度

(3)看護師職能委員会(領域Ⅰ)

年6回程度

(4)看護師職能委員会(領域Ⅱ)

年6回程度

2.職能集会・交流会(職能)

(1)職能集会

日時:令和元年6月27日(木)

場所:東京ベイ幕張ホール

①保健師職能集会

1回

②助産師職能集会

1回

③看護師職能集会(領域Ⅰ)

1回

④看護師職能集会(領域Ⅱ)

1回

(2)各職能別交流会

①保健師職能交流会

1回

②助産師職能交流会(管理者、中堅)

2回

③看護師職能交流会(領域Ⅰ)

1回

④看護師職能交流会(領域Ⅱ)

1回

千葉市会場:8/25 千葉市役所及び中央区役所
千葉地区より2名参加

・その他

日本看護協会主催「令和元年度都道府県看護協会災害看護担当者会議」への出席(9/12)

(2)災害に備えた支援体制の整備

①災害支援ナースの登録促進

②災害支援ナースの登録・管理

・災害支援ナース243名(平成30年度240名)

③災害救護対応マニュアルの見直し

④災害時の災害支援ナースの派遣調整

台風15号に係る災害支援者派遣調整

派遣期間:9/12～24

派遣先:(6病院、2避難所)派遣者 延78名(33施設)

災害支援ナース33名(42%) 一般看護師45名(58%)(名)

派遣先	人数
東千葉メディカルセンター	26
横芝光町避難所	1
安房地域医療センター	15
亀田総合病院	3
八街中央公民館避難所	14
北条病院	3
さんむ医療センター	12
鴨川市立国保病院	4

⑤災害時必要物品の管理

(3)災害支援ナースの育成

①「災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～」(再掲)

②「災害医療と看護(実践編)」(再掲)

③災害支援ナース更新・再登録要件講習会(2/27延期)

(4)災害対策委員会(常任委員会)の開催

(8/5.9/9.11/6.3/4 書面)

⑤看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業	⑤准看護師交流会 1回	⑤准看護師交流会 1/25（参加者 44 名） ・講演「摂食嚥下障害のメカニズムと食べるための支援」 ・講話「モチベーションを維持し生き生きと働くために」
	1.県行政等への要望・意見具申（看護制度） (1)県の令和2年度予算等に関する要望書の提出 (2)県議会等の活動への協力依頼等 (3)千葉県医療審議会等への参画 2.看護関連施策に対する提言（看護制度） (1)国・日本看護協会等の要望・提言 (2)資格認定制度の推進 ①専門看護師、認定看護師等の資格取得の促進 ②特定行為に係る看護師の研修制度の普及・資格取得の推進	1.県行政等への要望・意見具申（看護制度） (1)県の令和2年度予算等に関する要望書の提出（9/4） ※会員からの要望 32施設 34名 72件 ＜要望事項＞ 1 2025年を見据えた看護職の定着・確保の推進 2 質の高い看護の提供体制の整備 3 地域包括ケアシステムの構築の推進 (2)県議会等の活動への協力依頼等 1回（10/1） (3)千葉県医療審議会等への参画 千葉県・市町村等関係会議：66回、関係団体等会議：54回 2.看護関連施策に対する提言（看護制度） (1)国・日本看護協会等の要望・提言 (2)資格認定制度の推進 ①専門看護師、認定看護師等の資格取得の促進 ②特定行為に係る看護師の研修制度の普及・資格取得の推進
⑥指定居宅サービス・居宅介護支援に関する事業並びに訪問看護の実施に関する事業	1.訪問看護事業 (1)質の高い訪問看護の提供 (2)在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援 (3)24時間、緊急時の訪問看護の提供 2.居宅介護支援事業 (1)ケアプランの提供 (2)地域のネットワークづくり (3)利用者の申請代行 3.訪問看護の普及 (1)訪問看護研修生の受入れ (2)看護学生実習の受入れ 4.地域ニーズに応じた運営体制の整備 (1)在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援 (2)ちば訪問看護ステーション定例会議 月1回 (3)ちば訪問看護ステーション運営会議 年3回程度 5.医療機関・介護サービス事業所及び他職種との連携 (1)医療機関、介護支援専門員等との連携 ①地域連携の会・交流会、ケア担当者会議への参加 (2)利用者確保のための広報活動 6.職員の資質の向上 (1)事例検討会 (2)研修会・学会等への参加 (3)地域の行事・交流会、連絡会等への参加（再掲） 7.ちば訪問看護ステーション未来づくり計画の推進 (1)看護協会立の訪問看護ステーションとしての公益的・先駆的な取組み (2)職員が働きやすく、魅力ある職場づくり (3)経営の安定化 (4)看護協会ちば訪問看護ステーション運営評価委員会の開催 年度末1回	1.訪問看護事業（訪問看護スタッフ常勤換算 7.6人） (1)質の高い訪問看護の提供 利用者：延べ867名、訪問看護：延べ5103回 (2)在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援 （在宅での看取り：18名、月平均1.5名、人工呼吸器装着患者：5名、小児：4名） (3)24時間、緊急時の訪問看護の提供 救急訪問：延べ265回 （うち休日の訪問：延べ112回） 2.居宅介護支援事業（ケアマネ常勤換算 1.7人） (1)ケアプランの提供 ケアプラン作成 467名 (2)地域のネットワークづくり 105回 居宅サービス事業者との連携の担当者会議 (3)利用者の申請代行 30名 3.訪問看護の普及 (1)訪問看護研修生の受入れ 研修生の受け入れ 3名（2施設）延べ12日間 (2)看護学生実習の受入れ 28名（6校）延べ100日間 4.地域ニーズに応じた運営体制の整備 (1)在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援 (2)ちば訪問看護ステーション定例会議 6回 (3)ちば訪問看護ステーション運営会議 3回 5.医療機関・介護サービス事業所及び他職種との連携 (1)医療機関、介護支援専門員等との連携 ①地域連携の会・交流会、ケア担当者会議への参加 訪問看護連絡協議会に参加 7回 地域の行事・交流会への参加 指定地域の開業医、病院、ケアマネ担当者等連絡会議（担当者会議、退院前カンファレンス等） (2)利用者確保のための広報活動 6.職員の資質の向上 (1)事例検討会 12回（月1回） (2)研修会・学会等への参加 4名（延べ12日間）学生指導者研修等 (3)地域の行事・交流会、連絡会等への参加（再掲） 7.ちば訪問看護ステーション未来づくり計画の推進 (1)看護協会立の訪問看護ステーションとしての公益的・先駆的な取組み (2)職員が働きやすく、魅力ある職場づくり (3)経営の安定化 (4)看護協会ちば訪問看護ステーション運営評価委員会の開催 （新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

⑦その他この法人が目的を達成するために必要な事業	1.地区部会活動事業 (1)具体的な地区部会活動 ①役員会 年5回程度 ②連絡会 年2回程度 ③研修会 年3回 ④まちの保健室の開催（再掲） ⑤「看護の日」「看護週間」事業（再掲） ⑥その他、地区特有の事業 (2)看護職定着確保対策の推進 ①合同就職説明会の開催（再掲） ②医療安全担当者地区交流会の開催(再掲)	1.地区部会活動事業 (1)具体的な地区部会活動 ①役員会 73回開催（計画81回） ②連絡会 21回開催（計画24回） ③研修会 29回開催（計画34回） 今年度末は、新型コロナウイルス感染症の影響により、2月18日以降の地区活動はすべて中止となった。 ④まちの保健室の開催（再掲） ⑤「看護の日」「看護週間」事業（再掲） ⑥その他、地区特有の事業 ・地区部会会計に係る説明会（4/24） ・台風15号、19号に係る各地区の状況について、各地区部会長・地区担当理事による情報提供 (2)看護職定着確保対策の推進 ①合同就職説明会の開催（再掲） ②医療安全担当者地区交流会の開催(再掲)
	1.情報提供、広報事業 (1)千葉県看護協会の広報 ①機関誌「看護ちば」の発行 年4回 ②ホームページの充実 ③協会パンフレット等の活用 (2)広報委員会の開催 年6回	1.情報提供、広報事業 (1)千葉県看護協会の広報 ①機関誌「看護ちば」の発行 4回（4月、7月、10月、1月） 4・7月号：30,500部 10・1月号：31,000部 ②ホームページの充実 アクセス件数：209,900件（前年度211,517件） （うちスマートフォンからの検索58,409件 全体の28%） ③協会パンフレット等の活用 ④協会ホームページのリニューアル 協会ホームページ改修検討会 12回 （8/19・28,9/3,10/31,1/15・21,2/5・14・18・27,3/9・27） (2)広報委員会の開催 年6回（7/11、9/19、10/18、11/21、2/6、3/5 書面）
	1.施設の貸与等事業 (1)別館2階会議室②の貸付 2.販売手数料及び出展広告に関する事業 (1)看護関連図書の紹介 (2)総会・医療安全大会等 出展広告掲載業者の募集 (3)会員管理受託業務及び代議員選出受託業務（日本看護協会） 3.会員サービス・福祉の充実等 (1)会員への相談支援、情報提供 (2)看護職の表彰 (3)慶弔、病気見舞い (4)災害時の支援(再掲) (5)会員福利厚生サービスの実施・広報	1.施設の貸与等事業 (1)別館2階会議室②の貸付 2.販売手数料及び出展広告に関する事業 (1)看護関連図書の紹介 (2)総会・医療安全大会等 出展広告掲載業者の募集 (3)会員管理受託業務及び代議員選出受託業務（日本看護協会） 3.会員サービス・福祉の充実等 (1)会員への相談支援、情報提供 (2)看護職の表彰 ①千葉県看護協会会長表彰：315名 ②春の叙勲：6名（うち瑞宝双光章 4名、瑞宝単光章 2名） 秋の叙勲：1名（瑞宝単光章 1名） (3)慶弔、見舞い等 ①弔慰金：8名 ②見舞金：1名（火災） ③見舞金：186名（災害）詳細は(4)－②参照 (4)災害時の支援 ①災害支援金の募集 支援状況：会員施設・会員52件、募金箱（会館設置）関係団体等 8件 （北海道看護協会、高知県看護協会、徳島県看護協会、岡山県看護協会、広島県看護協会、熊本県看護協会、東洋羽毛、日本糖尿病教育・看護学会） ②災害見舞金の支給・災害支援金の分配 申請状況：192件（49施設） 支給対象：186件（全壊1件、半壊30件、一部損壊155件） ※非対象6件（賃貸2、非住宅2、罹災証明なし1、非会員1） (5)会員福利厚生サービスの実施・広報 クラブオフ利用者数 9,462名（前年比 127%） ①看護ちばへのキャンペーンの掲載（4、7、10、1月号） ②協会ホームページへのトピックスの掲載（毎月） ③クラブオフナビ（冊子）、PRカード（名刺サイズ）配架・配布
	1.組織運営に関する会議等の開催 (1)総会（終了後、職能集会） 年1回 日時：令和元年6月27日(木) 場所：東京ベイ幕張ホール	1.組織運営に関する会議等の開催 (1)総会（終了後、職能集会） 年1回 日時：令和元年6月27日(木) 場所：東京ベイ幕張ホール 参加者数：358名（一般会員338名、役員20名）（委任状20,539件） 審議事項（議案1）平成30年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について

⑦その他の法人が目的を達成するために必要な事業	(2)理事会 年6回程度 (3)施設等会員代表者会 年2回 (7/12、2/25) ホテルポートプラザちば (4)地区部会長会 年2回(7月、2月) (5)保助看護職能委員会(再掲) 年6回程度 (6)推薦委員会 年6回程度 (7)常任委員会(再掲) 年6回程度 教育委員会 労働環境改善委員会 医療安全委員会 広報委員会 会員増促進委員会 看護研究委員会 災害対策委員会 (8)千葉県看護連盟との連携 2.会員増の促進 (1)新規・再入会の促進 (2)継続会員への勧奨 (3)新規：(看護学生)千葉県内看護師等学校・養成所 卒業生に向けた協会案内 (4)新規：会員管理システム(施設専用サイト・会員専用サイト)の改修 (5)看護学生表彰 (6)会員増促進委員会の開催 年6回	(議案2) 令和元年度役員及び推薦委員の選任について (議案3) 会員以外からの監事の選任について (議案4) 令和2年度公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員・予備代議員の選出について (2)理事会 年7回(5/16、6/27、7/12、10/10、12/12、書面、3/27) (3)施設等会員代表者会 年2回 第1回 7/12 ホテルポートプラザ 参加者数：195名(一般会員178名、役員17名) 看護職のワーク・ライフ・バランス推進事業修了証交付 議事 令和元年度千葉県看護協会の事業計画について 講演 「職場におけるハラスメントの発生事例とその対応」 講師 あおぞらの虹法律事務所 弁護士 南川 麻由子 氏 第2回 2/25 中止 ホテルポートプラザ (4)地区部会長会 年2回(7/30、1/28) (5)保助看護職能委員会(再掲) 保健師5回 助産師6回 看護師Ⅰ5回Ⅱ6回 (6)推薦委員会 年5回(9/11、10/30、11/29、1/30、2/26(中止)、3/18) (7)常任委員会(再掲) 教育委員会 4回 労働環境改善委員会 6回 医療安全委員会 6回 広報委員会 6回 会員増促進委員会 6回 看護研究委員会 5回 災害対策委員会 4回 (8)千葉県看護連盟との連携 合同研修会 第1回(6/22) オークラ千葉ホテル(参加者数139名) 講演 「アサーティブに伝える ～看護政策の今昔物語～」 講師 NPO法人 看護職キャリアサポート 顧問 (元)日本看護連盟 副会長 大島 敏子 氏 映画上映 「ぼけますから、よろしくお願いします。」 第2回(1/25) ホテルプラザ菜の花(参加者83名) 講演①「現場の声から働き方改革 今こそ改革実行のチャンス！」 講師 公益社団法人日本看護協会 常任理事 熊谷雅美 氏 講演②「医療機関において安心安全に電波を利用するために」 講師 関東地域の医療機関における電波利用推進協議会委員 医療法人鉄蕉会亀田総合病院 医療技術部 ME 室長 高倉 照彦 氏 2.会員増の促進 会員数：28,779名(目標数28,000名・達成率102.8%、前年比102.6%) うち新規入会者数：2,667名(目標数2,800名・達成率95.3%) 職種別会員数：保456名・助905名・看26,323名・准1,095名 (1)新規・再入会の促進 ①新人看護職の入会促進 ・会員福利厚生サービスの紹介(クラブオフナビ等の配布) ・看護協会ガイドブック『看護協会ってどんなところ?』(千葉県看護協会作製)配付(再掲) ②未加入施設への入会促進 ③保健師・准看護師の入会促進 ・職能集会、地区部会研修会等での入会案内配布 (2)継続会員への勧奨 ①新規入会者への案内 『入会されたあなたへ～information～』配付 ②看護ちばへの掲載 会員手続きについて、会員福利厚生サービスの案内(再掲) (3)(看護学生)千葉県内看護師等学校・養成所卒業生に向けた協会案内 対 象：令和元年度卒業生37校、2,503名(大学院84名含) 配付物：・看護協会ガイドブック[千葉県版] ・看護学生へのメッセージ(日本看護協会作成) ・お祝いの品(休足時間・メッセージ入り) ・はたさば (4)会員管理システム(施設専用サイト・会員専用サイト)の改修 リリース：2/18 (5)看護学生表彰 「千葉県看護協会看護学生表彰規程」(新設)に基づき表彰 対 象：25校、25名 (6)会員増促進委員会 年6回(7/18、9/19、10/17、11/21、1/16、2/20 書面)
--------------------------------	--	--

⑦その他この法人が目的を達成するために必要な事業	(7)看護政策推進のための組織強化事業の推進（再掲） 3.公益社団法人に係る届出事務（千葉県知事等） (1)令和元年度事業計画・収支予算等の提出（3月） (2)平成30年度定期報告（事業報告・決算報告等）（6月） (3)役員等の変更登記及び届出 4.日本看護協会との連携 (1)法人会会員・理事会 (2)地区別法人会会員 (3)職能委員長会 (4)日本看護協会通常総会代議員選出 5.行政等との連携 (1)千葉県及び市町村主催の会議等への参画 (2)四師会、日本助産師会及び関係団体との連携 (3)関係団体の行事等への協賛・後援 6.役員・職員の資質の向上と福利厚生 (1)研修の実施 ①担当業務に係る外部研修等の受講 ②集合研修の実施 (2)健康診断およびインフルエンザ予防接種 7.協会資産の管理 (1)看護会館等の管理 ①看護会館の管理 ・保全等 ・環境整備 ②協会物品の管理 ・物品台帳の整備 ③公用車の管理 ④茂原市に所有する家屋の今後の取り扱い (2)情報資産の管理・活用 ①情報資産の管理 ・情報セキュリティの確保 ・個人情報関連業務の標準化 ②情報資産の活用 ・グループウェア、ファイルサーバー等による情報共有	(7)看護政策推進のための組織強化事業の推進（再掲） 3.公益社団法人に係る届出事務（千葉県知事等） (1)令和元年度事業計画・収支予算等の提出（3月） (2)平成30年度定期報告（事業報告・決算報告等）（6月） (3)役員等の変更登記及び届出（10/21） 4.日本看護協会との連携 (1)法人会会員・理事会等 理事会 6回（5/10、6/6、7/25、9/27、11/28、2/20） 法人会会員 5回（5/10、7/26、9/27、11/29、2/21） 日本看護協会通常総会（6/6）代議員28名参加 全国職能交流集会（6/7）代議員26名参加 (2)地区別法人会会員 1回（10/7・8） 地区別職能委員長会 1回（10/7・8） 各職能委員長出席 (3)職能委員長会 1回（8/21） 各職能委員長出席 (4)日本看護協会通常総会代議員選出 2019年度日本看護協会通常総会代議員等研修会（5/16） 参加者数：35名（代議員22名 予備代議員13名） 令和元年度千葉県看護協会定時総会にて日本看護協会通常総会 代議員・予備代議員を選出（6/27） （令和2年度 代議員28名、予備代議員32名）（7/31報告） 5.行政等との連携 (1)千葉県及び市町村主催の会議等への参画 (2)四師会、日本助産師会及び関係団体との連携 (3)関係団体の行事等への協賛・後援 （後援56件 共催1件 延期1件） 6.役員・職員の資質の向上と福利厚生 (1)研修の実施 台風等の影響もあり実績なし ①担当業務に係る外部研修等の受講 ②集合研修の実施 (2)健康診断およびインフルエンザ予防接種 ①健康診断 11月～12月 ②インフルエンザ予防接種 9月以降 7.協会資産の管理 (1)看護会館等の管理 ①看護会館の管理 ・保全等 ・環境整備 ②協会物品の管理 ・物品台帳の整備 ③公用車の管理 ④茂原市に所有する家屋の今後の取り扱い ・契約解除時の更地返還条件を変更し、現状のまま無償譲渡すること で決定 (2)情報資産の管理・活用 ①情報資産の管理 ・情報セキュリティの確保 ・個人情報関連業務の標準化 ②情報資産の活用 ・グループウェア、ファイルサーバー等による情報共有 ・研修会等会館内無線LAN（Wi-Fi）環境設定 ・サーバーの入替及びインターネットサーバーの更改 （施設専用サイト、会員専用サイト） ・研修出欠用パソコン10台入替 ・研修用ノートパソコン40台導入
---------------------------------	--	---